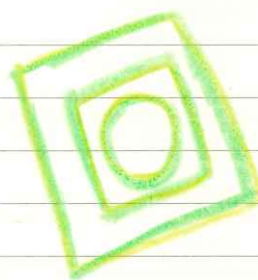
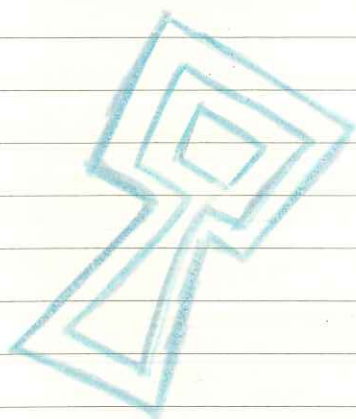
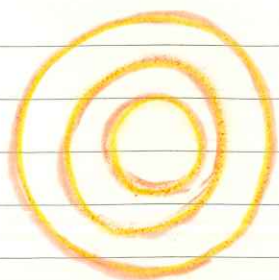


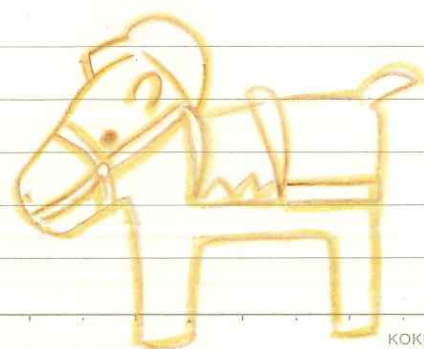
「古ふん」と「はに輪」の
れきしを知り、古ふん時代の
群馬をさぐる



前橋市立桂萱東小学校四年一組



蓮見杏果



1. けんきゅうの動機

わたしは「古ふん」や「はに輪」という言葉は知っていたけれど、その意味やれきしについて知りませんでした。また、群馬県と「古ふん」、「はに輪」の関係についても、これまで関心をもたなかったので、調べてみようと思いました。

2. 調べたこと

まず、「古ふん」と「はに輪」について、質問に思うことを本やインターネットで調べてみました。それから、群馬にある「かみつけの里はく物館」と「群馬県立れきしはく物館」へ行きじっさいに「古ふん」と「はに輪」を見てきました。



①「古ふん」について

Q. 古ふんとは何か？

- ・土を高くもった古代のおほか。
- ・当時の身分の高い人のおほか。

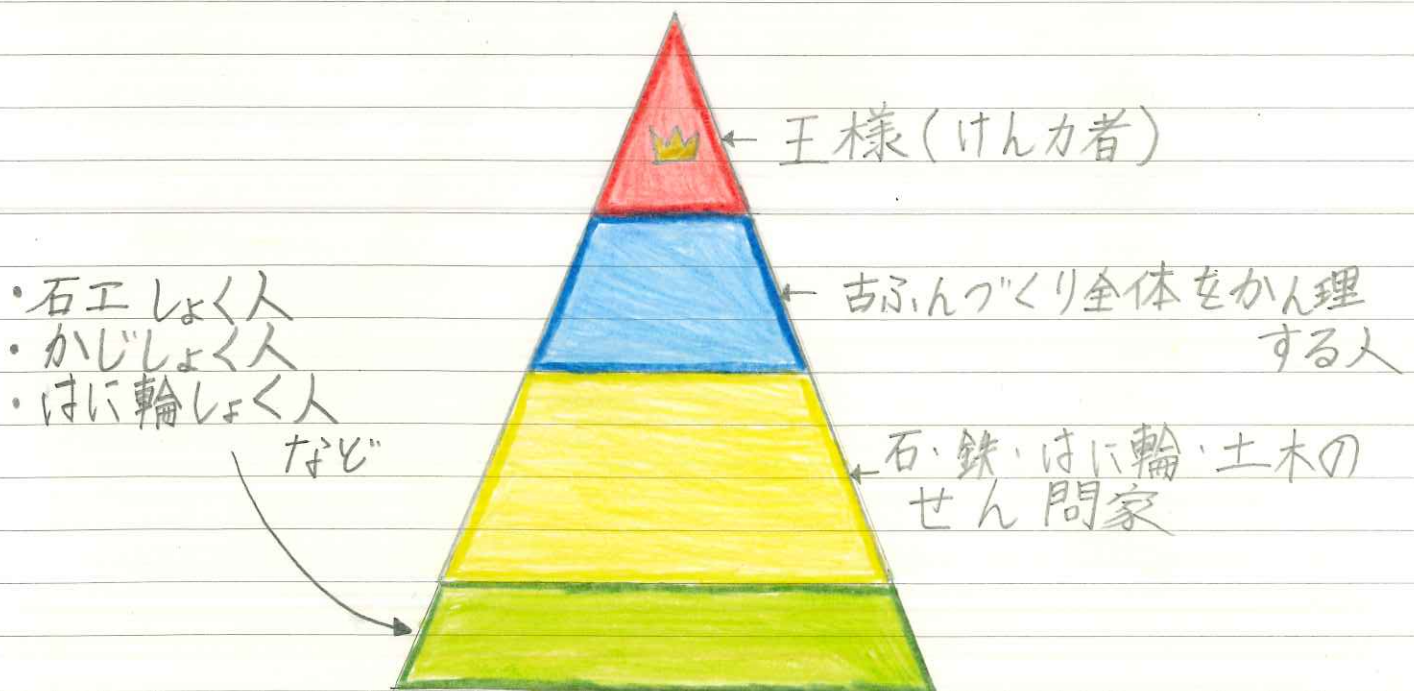


Q. いつつくられたか？

- ・日本列島では、3世紀後半から7世紀（約1700年～1300年前）にたくさんつくられた。そのため、このころを「古ふん時代」と言う。

Q. だれがつくったのか？

- ・古ふんをつくったのは、そのしゅうへん一帯を支配していた王様のようなえらい人だった。古ふんをつくるには、たくさんの働く人やいろいろな「わざ」をもった人たちの力が必要で、そういう人たちに仕事をさせることができる古ふんをつくった。



Q. 何のために?

- ・その地いきをしはいしていた王やゴウ族が、死んだ後も 自分の力をしめすために ほかをつかった。

Q. 材料は?

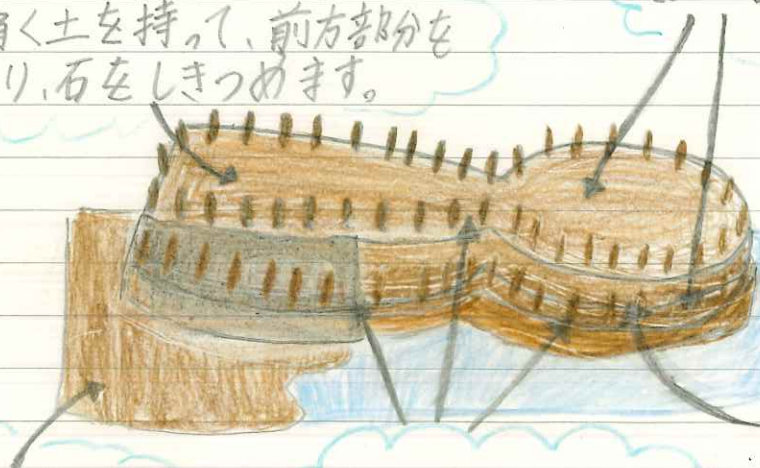
- ・ふんきゅう部分にもるための土。
- ・ふんきゅうにならべるための石。

Q. どうやってつくるのか?

- ・土をもち上げてふんきゅうをつくり、その上やまわりに石をおいたり、「はに輪」をならべた。

① 四角く土を持って、前方部分をつくり、石をしきつめます。

② 石室部分にき、石を配ちする。



⑤ まわりにほりをつく。水をはります。

④ この部分には、1列に「はに輪」がならびます。

③ 後円の部分に土をもち、つくり、前方とつなげて同じように石をしきつけます。

Q. つくるのにかかった時間は?

- ・1日さい大2,000人の人々が働いても15年以上かかった。

② 「はに輪」について



Q. はに輪とは何か?

・古墳の上やしゅういにならへられた、主にすやきのやき物のこと。

Q. いつつくられたか?

・日本列島では、3世紀後半から7世紀(約1700年~1300年前=古墳時代)にたくさんつくられた。

Q. だれがつくったのか?

・日本で、さい初にかかれたれきし書の一つ「日本書記」によると、今から2000年近く昔の話。そのころ出雲国(けんさいの島根県東部)に、のみのみののすくね(野見宿禰)という人がいた。のみのみののすくねは、たいはんたいはん力の強い人で、学問にもすぐれたかしこい人だった。

そのころまでは、天のうのうのようなえらい人が死ぬと大きなはかはか(古墳)をつくり、まわりまわりに家来を生きたまままでうめたといわれる。

すくねは「いくらえらい人のためでも、生きた人をうめ立てるのはよくない」と言い、そのかわりにねん土ねん土でつくったはに輪をおくように天のうのうにすすめた。そこで、それから古墳をつくる時に、人や家や馬の形をしたはに輪をならへるようになったとされる。

Q. 何のため?

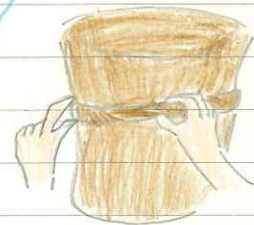
「日本書記」には、天のうのうが死んだときに生きた人を一ししに古墳にうめることはかわいそうなので、変わって人の形をした土せいの人形人形を立てならへたとされる。また、はに輪は、死者のたましいを、守ったりしずめたりするものと考えられていた。

Q. 材料は?

・ねん土 ・木

Q. 円筒はに輪のつくり方

⑦と、帯をつける



①ねん土でひもをつくる。



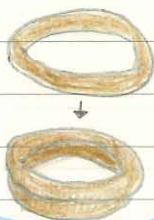
④①～③をくりかえす



⑧すかしあなをあける



②ひもを輪にして重ねる。



⑤ハケ目をつける



③上と下の輪をつなぎ合わせる



⑨かんせい

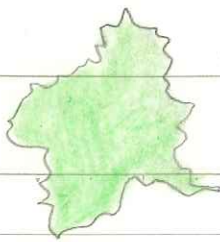
⑥口縁部を整える



Q. つくるのにかかった時間は?

1時間半～2時間ほどかかる。かんそうさせイヤきあけるため、すべてかんせいするのは1～2か月かかる。

③「古ふん時代」の群馬県



Q「古ふん」がつけられた数は?

群馬県にはかつて、約1万3000基もの古ふんがあったといわれる。

Q出土した「はに輪」の数は?

- ・県内で出土した「馬かたはに輪」は350れい以上。
- ・国ほうや国してい重要文化じざいのうち、なんと45%は群馬から出土されている。
- ・国ほうに指定された群馬のはに輪



「けいこうのふん」
(太田市出土)

今年の4月、2017年~19年
のかい体しゅう理にと
もなう調査で実はこの
はに輪は白灰赤の3色
でぬりわけられていた
と発表された。

すごい発見!
実はこっち!



わたぬき観音山
古ふんから出土
した全てのはに輪
(高崎市出土)

6世きに作られた
高さ130.5センチのはに輪
ひじょうにせいこうなはに輪
で、かちゅうを身につけ、右手
に大刀、左手に弓をもちている。
あしの部分に赤や白やぬら
れたあとがあり、あざやかな
色さいで作られたと考えられ
ている。



Q、出土した「はに輪」のし類は？

- ・し類としては、「円とうはに輪」と「形そうはに輪」
- ・動物はに輪のうち、90%が馬のはに輪である。



円とうはに輪 (↑ 朝顔形はに輪は円とうはに輪にふくまれる)



形そうはに輪 (人や動物、家など)



2018年に開さいされた
群馬HANI(はに)-1(あん)が
ランポリで人気NO1に選ばれた
「わらうはに輪」
・ふじ岡市 羽毛田いせきから出土



2024年6月30日に初めてひろ
された「ふりかえるしかのはに輪」
・いせさき市にある赤ぼり村107号
ふんから出土。

Qなぜ群馬県に「古ふん」と「はに輪」が「たくさん」出土するのか？

・古ふん時代の群馬は「かみつけぬのくに（上毛野国）」と言われ、
よくな土じょうとほう富な水を生かした農業かさかんだった。ち世き後
半からは馬の生さんか始まり、東日本へせい力を広げ「たか」ったヤマト王けん
にも重要な地いきとしてみとめられ、ヤマト王けんともすんだ「こう族」が
力を持。そのため「こう族」のほかである古ふんが「多数」つぐられた。

・群馬県の「こう族」は「かざり馬を所有していたことから、全国的に
見ても力を持った「こう族」だった。

・死後も自分のけん力をしめすため、けん力のしょうちょうである馬をたくさん
つくらせたと思われる。

・古ふん時代の群馬県は、たくさんの「はに輪」をつくるたけのけいさ「い力」があ
たと考えられる。

まとめ

わたしははじめ、古ふんの本を読んだ時、知らないことか「たくさん」あったため、
聞いたことかない言葉や読めない漢字にとまどいました。そして、も
ずかしいと感じました。

しかし、自分なりに分からなかったことを調べてまとめていくうちに、「古
ふん」と「はに輪」について少しずつ理かいてきました。また、理かいてき
ると、群馬との関係も知りたくなりました。

じっさいに見に行った高崎市にある「はまんづか古ふん」の「はに輪」の
数は、約6000ともあると知った時、とてもおどろきました。また、古ふんを
つくる工事に関わった人は62000人もいたと知った時、古ふん時
代の人たちは本当にすごいと思いました。

去年の夏、わたしは福井県に行き、化石の発くつたおけんをし
ました。わたしは暑い中、1時間かけて石を金づちでたたき、化石をさ
かしました。しかし、何も発くつてきず、さんねんな気持ちになりました。

その体けんから、「古ふん」と「はに輪」を発くつすることも調べていくことも、ものすごく時間のかかる作業だと思いました。

わたしはこれから、どうやって「古ふん」や「はに輪」をみつけるのか、古ふん時代の人たちの生活はどうだったのか...またまた知りたいことがたくさんあります。そして、東国文化自由けんきゅうをしたことで、群馬にはすばらしい古ふんやしりょう館がたくさんあると知れたので、家族で見に行く旅をつづけたいです。



参考文献

- ・マンガ 工藤ケン/ストーリー：チーム・ガリレオ
「古墳時代へタイムワープ」 朝日新聞社出版 2018年3月30日
- ・税団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団
「群馬の遺跡 4 古墳時代Ⅰ(古墳)」上毛新聞社 平成16年11月25日
- ・設楽 博己
「遺跡から調べよう! ③古墳時代」 株式会社 童心社 2022年1月17日
- ・群馬県ホームページ <https://www.pref.gunma.jp/>
- ・群馬県立歴史博物館 <https://grekisi.pref.gunma.jp/>
- ・ウィキペディア <https://ja.wikipedia.org/>
- ・福井市立郷土歴史博物館 <https://www.history.museum.city.fukui.fukui.jp/>
- ・京阪奈ぶらり歴史散歩 <http://burari.on.coocan.jp/>
- ・本庄早稲田の杜ミュージアム (hwmm.jp)